

8月のできごと まちかど クリッパ

藍染め体験に42人が参加

苦小牧市勇武津資料館（勇弘132）で8月25日、「藍のたたき染めに挑戦」が行われ、42人の市民が参加しました。

同館で栽培された藍を使い、昔ながらの藍染めを楽しむ教室。あいにくの天候で室内での作業となりましたが、絹素材で生葉染め、綿素材でたたき染めに挑戦しました。



▲出来上がった作品を持つ子どもたち（資料館提供）

豊川コミセンで図書カフェ 好きな本について語り合う

苦小牧市豊川コミュニティセンター（豊川町3）で23日、「図書カフェ」が開かれました。

今年2月に続き、2回目の開催。参加者がそれぞれ好きな本を2冊ずつ持ち寄り、お茶を飲みながらその本の魅力について語り合います。同センターの図書スタッフ、林綾子さん（65）と川嶋さと子さん（35）が選んだおすすめ本も並びます。

今回は6人が参加。理想の家庭を築き上げたことに満足する中、ふとした時に自分の生き方に疑問を抱く女性が主人公の「春にして君を離れ」（アガサ・クリスティー）や、本が自由に読めなくなった近未来をテーマにした「図書館戦争」（有川浩）などを持ち寄り、見どころのポイントなどを語り合いました。

「子どもの本の会」に所属し読み聞かせ活動をしている今井千鶴子さん（66）は、それぞれの方の思い入れを聞くと視野が広がり、その本を読んでもたくなります」と話していました。北光町の会社員（65）は、「年代が違う人の話も聞けて楽しいです。自分では選ばない本でも、こうして勧められたら興味がわいてきますね」と笑顔を見せました。

次回は11月に開催予定。参加費300円。問い合わせ、参加申し込みは豊川コミュニティセンター（☎0144-74-3072）へ。



▲好きな本の見どころなどを語る参加者たち

講習会でハーブの魅力を知るチャンス！

苦小牧市サンガーデン（末広町3）で8月25日、ハーブ講習会が行われました。

サンガーデンでは年に4～5回、日本メディカルハーブ協会認定のハーバルセラピスト、能崎清美さんを講師に招いた講習会を開いています。

今回は全2回の講座で、ローズをマカデミアナッツオイルに漬ける「ハーブオイル」と、ウォッカにカモミールを漬けて作る「ハーブチンキ」を作りました。

参加者は、2～3週間漬けたハーブを9月29日の2回目の講習会に持参し、オイルを使ったクリームと、チンキ剤を使った化粧水を完成させる予定です。

10月13日には「ハーブティー講習会」を開催。教材費500円で定員18人。問い合わせは苦小牧市サンガーデン事務局（☎0144-33-4411）へ。



◀ 講座ではハーブの効能や栽培方法なども聞ける

アイビーサークルまつり 活動の成果を発表



◀ 「太極拳ひまわり」によるステージ

第42回アイビーサークルまつりが23～26日、苦小牧市文化交流センター（本町1）で開かれました。

同センターで活動する83のサークルでつくる市文化交流センターサークル連盟（今田和史会長）が主催。初日は開会式とサークル間の親睦交流会が行われ、今年結成50周年を迎えた5サークルに、今田会長が感謝状を贈りました。

1階ギャラリーでは16団体による絵画や写真、手芸、書道などの約250点の作品が展示され、ホールでは30団体が舞踊、合唱、太極拳などを披露。多くの市民らでにぎわいました。



▲ギャラリーには手芸品や絵画などを展示